

# 大雨や台風に備えましょう

気象情報に注意して  
早めの防災対策・避難行動を取りましょう



これからの時期は梅雨前線の発生や台風接近の影響で、大雨、洪水、暴風による自然災害が発生しやすい季節となります。  
普段から洪水、土砂災害について家族や近所の人と話し合い、いざというときは防災気象情報を活用し、早めの防災行動をとるようにしましょう。

## 大雨による災害は 全国で毎年発生

近年、これまでに経験したことのない集中豪雨や、台風の大規模化によって、全国各地で大雨、洪水、暴風などによる被害が発生しています。特に傾斜の急な山や川が多い日本では、前線や台風による大雨で、崖崩れや土石流、川の氾濫などが発生しやすく、人々の生命が脅かされるような自然災害が、毎年のように発生しています。

こうした災害を防ぐため、国や県、市では砂防設備の整備や河川の氾濫を防止するための治水工事など、ハード面で様々な防災対策を実施してきましたが、自然の驚異を抑えることは

## 困難です。被害を最小限に抑えるためにも、自らが対策を講じ、減災対策に取り組みましょう。 ハザードマップで身の回りの危険箇所を確認

土砂災害警戒区域等を表示した「土砂災害ハザードマップ」と、浸水想定区域を表示した「洪水ハザードマップ」を作成し、対象地区に全戸配布を行っています。

また、岐阜県では、お住まいの地域周辺の土砂災害のおそれのある箇所が、郵便番号や住所



市ハザードマップ



ぎふ山と川の危険箇所マップ

## 土砂災害の前ぶれに注意

土砂災害は、主に土石流、がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）、地すべりの3種類に分けられます。次の前ぶれがあった場合に

は、迅速な避難を心がけましょう。

### ◆土石流

谷から、土・石・木などが、大雨による水と一緒に流れてくる現象。

### 〈前ぶれ〉

山鳴りがする。急に川の水が濁り、流木が混ざり始める。腐った土の臭いがする。立木の裂ける音や石のぶつかりあう音がする。

### ◆がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）

大雨や地震により、突然がけが崩れる現象。

### 〈前ぶれ〉

がけにひび割れができる。小石がパラパラと落ちてくる。湧水が止まる。地鳴りがする。

### ◆地すべり

大雨により地面が広範囲にわたりゆくりと動きだす現象。

### 〈前ぶれ〉

地面がひび割れ、陥没する。がけや斜面から水が噴き出す。沢の水が濁る。地鳴り・山鳴りがする。樹木が傾く。

## 災害発生時の 情報伝達手段

災害等の発生や避難情報が発表された際には、市民のみならずの安全確保のため、緊急情報

を様々な手段で発信します。また、災害発生時は情報が錯綜し、通信混雑が発生する場合があり

ますので、テレビ、ラジオなど複数の手段による情報入手先を確認しておきましょう。

### ○防災行政無線・戸別受信機

屋外拡声設備（スピーカー）や戸別受信機を整備しており、一度に多くの人へ情報を伝えます。

### ○緊急速報「エリアメール」、緊急速報メール

災害発生時等の通信混雑の影響を受けずに、携帯電話で市や気象庁などから文字情報を受信することができます。緊急速報メール「エリアメール」、緊急速報メールは、各携帯電話会社が提供するサービスとなります。

### ○郡上市メール配信サービス

防災情報や緊急情報などを配信しています。登録は、[t-gujio@sgo.jp]に空メールを送信することで登録作業へ進むことができます。

問 総務部総務課

67・1832



メール配信  
サービス登録